

ホームコネクター工法

株式会社スクリムテック ジャパン

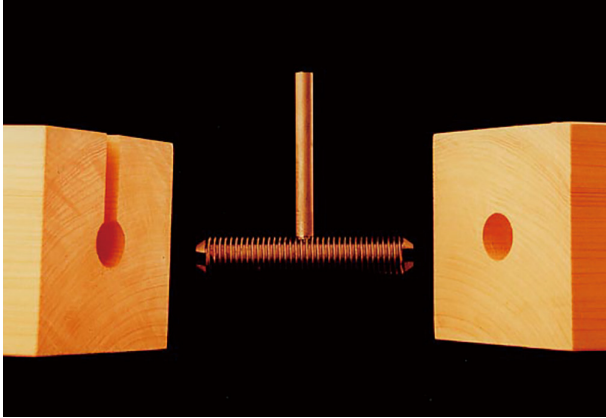
〒818-0035 福岡県筑紫野市美しが丘北2-4-7

TEL 092-919-8006 FAX 092-919-8025

URL <http://www.scrimtec.co.jp/>

[拠点]大阪事務所 (TEL.06-4801-8120)

東京事務所 (TEL.03-5212-8001)



中空式金物（ホームコネクター）



施工事例 八女茶の文化会館

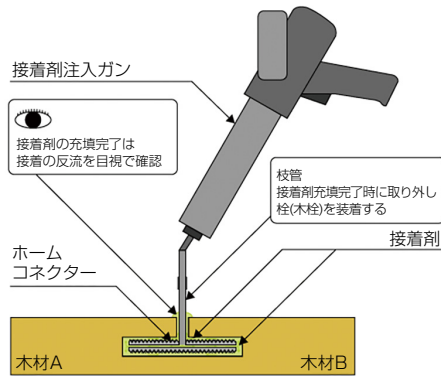
概要

本工法は、木造建築において木材を強く美しく簡単に接合する技術である。

中空式金物（ホームコネクター）と接着剤を併用して接合するが、施工後は金物の露出が一切なく、接合部の美観を損ねることがない。また接合部の強度・剛性ともに優れ、木造ラーメン構造の接合金物としても使用されている。

また、木材とコンクリート、木材と鉄骨等の異種素材の接合も可能で、建築工事における広い範囲の接合に応用できる。

ホームコネクターにはT型、S型、L型の3種のロッド形状があり、このロッドで木造建築におけるほぼ全ての継ぎ手・仕口をカバーすることが可能である。



特長

1. 接合部の強度コントロールが容易

ロッド1本当たりの接合耐力が明確に表示されているため、ロッドの本数・長さ・口径を変えることで、接合部の応力コントロールが自在となる。

2. 接合部の剛性が高くモーメントへも対応可能

接着剤を使用するため、接合部の「ガタ」が全くなく、半剛接による木造のラーメン構造も可能となる。

3. 高デザイン性

接合部に金属の露出がなく、デザインを損なうことがない。また、角度のある継ぎ手・仕口も簡単に構成でき、ラーメン構造、キャンチなどにも対応可能。木造のために制限されてきたデザインが自由に表現できる。



4. 一般木材の活用

集成材だけでなく、一般木材でも使用できる。さらに、接合部に継ぎ手・仕口を設ける必要がないため、4mの材は4mのまま使用できるなど、木材を最大限に活用できる。また、一般材をボックスビーム（合成梁）や重ね梁にすることで、安価で大スパンの構造物を可能にした。

5. 異種素材の接合が自在

コンクリートと木材、石材と木材、鉄骨と木材等の異種素材の接合が簡単、かつ、見え掛かり良く実現できる。

6. サビ・結露問題を払拭

金物（ロッド）を木材内部に納め、耐水性の接着剤でコーティングすることで、金物工法での問題点であるサビや結露を解決、温泉や塩害のある地域等でも利用可能となる。

7. 高い耐火性能

金物（ロッド）を木材内部に納めるため、火災時に金物が火にさらされることなく、高い耐火性能を発揮する。

8. 増改築や耐震補強が簡単

ドリルで穴を開け、ロッドを挿入し接着剤を注入するだけで、継ぎ手・仕口を構成できるため、増改築や既存住宅の耐震補強が簡単に行える。

9. 特殊技術・特殊機材不要

ドリルで穴を開け、ロッドを挿入し接着剤を注入するだけの簡単工法であるため、特殊技術・特殊機材は一切必要ない。

・BCJ評定-LW0099-01「ホームコネクター工法一方向ラーメンモデル」取得